

様式2 輸出事業計画

※申請者名：KUMAMOTO輸出促進コンソーシアム 品目：加工食品（醤油、その他調味料、味噌、菜種油、ジュース、シロップ、みずたまご、米粉加食品、デコボンゼリー、デコボン缶詰）

1. 輸出における現状と課題

国内の市場規模が縮小する中、熊本県は外食需要の回復やコロナ禍での巣ごもり需要を捉え、海外バイヤーとのオンライン商談会や海外小売店での「熊本フェア」などの販路拡大に積極的に取り組んだ結果、米やかんきつ、牛肉、牛乳、加工食品の輸出額が増加し、令和3年度は過去最高（38億6千万円/対前年度比111%）となった。

しかしながら、中小零細企業は大手企業に比べて、輸出事業にかかる労働力・資金・ノウハウに制約がある場合が多く、個々の企業が個別に海外に進出していくことは難しい。

そのため、複数の県内中小加工食品メーカーがまとまって輸出取り組み（展示会出展・商談）を行なうことで、「販路開拓のための取引先の確保」、「現地ビジネスパートナーの確保」、「現地規制や商習慣に関する情報の入手」を目指すことができる。また、会員事業者が製造販売する加工食品を熊本県の魅力と合わせて発信することで、海外における認知度向上と、提案方法の改善を積み重ね海外輸出を拡大を目指す。

2. 輸出事業計画の取組内容

【海外展示会出展】

- ・Gulfoodへの出展、視察
- ・International Restaurant & Foodservice Show of New Yorkへの出展・商談

【海外視察・商談の実施】

- ・シンガポールの視察、商談実施、バイヤー招聘
- ・ANUGA2023視察、商談実施
- ・オーストラリアの視察、商談実施
- ・EU（スペイン、フランス）商談実施
- ・マレーシアの視察、商談実施

【広報物作成】

- ・多言語化LP作成

【現地市場調査】

- ・東南アジア（シンガポール）の市場調査
- ・米国の市場調査

【2024年度以降の計画】

- ・引き続き各地域の展示会や現地商談会への参加、商品調査等の活動に注力し、その結果や商社、JETROなどの現地情報を踏まえながら商品の改良や提案方法、販売先等に反映していく。
- ・コンソーシアムの周知も引き続き行い、会員事業者数を2026年度までに+5事業者を目指す。



KUMAMOTO
EXPORT CONSORTIUM
輸出促進コンソーシアム



3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制

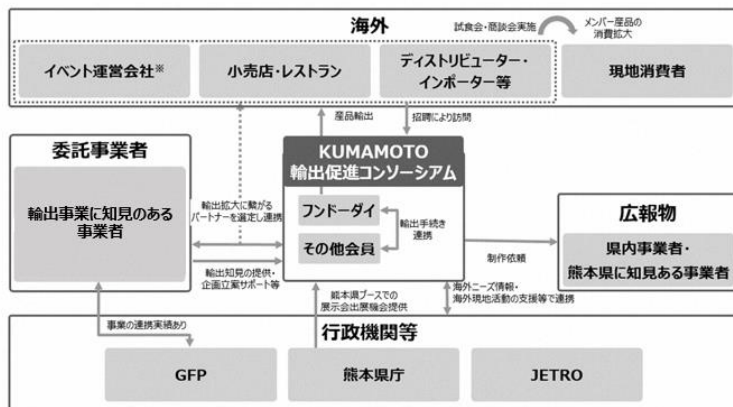
P：取引商社及びJETROからの現地情報/規制情報や現地訪問によるニーズ把握に基づき、輸出事業計画を検討

D：計画に基づき、国内・海外での商談会・フェア販売等へ参加し、輸出を実施

C：輸出の進捗状況について、商社・JETROや現地訪問で把握した販売状況等の評価・アドバイスを踏まえ、必要に応じて計画を見直し

A：上記のフィードバック等を通じて現地消費者の求める商品製造・改善に着手

【実施体制】



※海外でのイベント等運営実績のある国内事業者を含む

輸出事業計画

※申請者名：KUMAMOTO輸出促進コンソーシアム 品目：加工食品（醤油、その他調味料、味噌、菜種油、ジュース、シロップ、みずたまご、米粉加食品、デコポンゼリー、デコポン缶詰）

4. 輸出目標額

		現状 (令和4年度)	目標年度 (令和8年度)
輸出先国： UAE,シンガポール,マレーシア, オーストラリア,ドイツ,フランス, スペイン,米国	輸出額（千円）	46,786	96,331
	輸出力（t）	282	461